

2025年11月17日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 北原 睦朗

LGBTQ+にとって働きやすい職場づくりへの取り組みを評価する 「PRIDE 指標」で2年連続最高評価の「ゴールド」を受賞

T & D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 睦朗）は、LGBTQ+※¹など性的マイノリティにとって働きやすい職場づくりに関する取り組みを評価する「PRIDE 指標」（主催：work with Pride※²）において、2年連続で最高評価の「ゴールド」を受賞しました。

当社は、「チャレンジ精神と多様性を大切にし、一人ひとりが強みや個性を活かし活躍できる職場」の実現に向け、多様性と自律性の促進を基本方針として、「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（以下、「DEI」）」や「健康経営®※³」を推進しています。

そうしたなかで、LGBTQ+の職員のための「相談窓口の設置」やLGBTQ+の理解促進を目的とした「e ラーニング研修の実施」、Ally（アライ）※⁴を表明した従業員を「DAIDO-Ally」に任命、「理解促進イベントへの参加」など、積極的に取り組んでおり、今回の受賞はこうした当社の取り組みを評価いただいたものです。

今後も、全ての従業員の多様性を尊重しながら、DEI の向上に積極的に取り組み、従業員一人ひとりの強みや個性を活かし活躍できる職場づくりを推進してまいります。

work with Pride



＜「PRIDE 指標」とは＞

LGBTQ+など性的マイノリティが働きやすい職場づくりを日本で実現するために、work with Pride が2016年に策定した、日本で初めてとなるLGBTQ+に関する企業・団体等の取り組みを評価する次の5つの指標です。

- ①Policy（行動宣言） ②Representation（当事者コミュニティ）
- ③Inspiration（啓発活動） ④Development（人事制度・プログラム）
- ⑤Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）

各指標内での指定要件の充足状況に応じた点数により、「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」として認定されます。

※1：レズビアン (Lesbian)、ゲイ (Gay)、バイセクシャル (bisexual)、トランスジェンダー (Transgender)、クィア/クエスチョン (Queer/Questioning) の頭文字です。便宜的に性的マイノリティ（性的指向、性自認に関するマイノリティ）の総称として使用します。

※2：企業や団体のLGBTQ+に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する団体です。

※3：「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

※4：Allyとは、味方という意味で、LGBTQ+当事者ではないが性的マイノリティを理解し、支援している人、支援したいと思う人のことを指します。

以上

LGBTQ+に関する当社の取り組み

当社では、人々の多様性を尊重する観点から、すべての性的マイノリティに対する差別的な言動や不当な取扱いを禁止するとともに、LGBTQ+および SOGI※に関する理解の促進と支援に積極的に関わり、性表現、性自認、性的指向などに関わらず、多様な人材の活躍を「価値創造」につなげるダイバーシティ経営を推進しています。

※SOGI とは、性的指向 (Sexual Orientation)、性自認 (Gender identity) の頭文字を取った言葉。少数・多数に関係なく、誰もがそれぞれのセクシュアリティを持っているという考え方に基づく概念。

【当社従業員に対する主な取り組み】

相談窓口の設置	従業員を対象とした「LGBTQ+相談窓口」を設置。
教育の実施	LGBTQ+の理解を目的として、全従業員に対して e ラーニング研修を実施。LGBTQ+当事者による、職場での困りごとやカミングアウトなど生の声の動画視聴による、理解促進を実施。
理解促進月間の実施	LGBTQ+の理解促進・定着を目的に、理解促進月間を実施。 (2024 年～) Ally であることを表明した従業員を『DAIDO- Ally』に任命。 (2024 年～)
福利厚生制度	休暇・福利厚生制度において、同性パートナーを配偶者とみなす取扱いを実施。
イベントへの参加	東京・大阪で開催の LGBTQ+理解推進イベントへの参加勧奨、希望者参加。

【お客さまサービスに関する取り組み】

死亡保険金等の各種受取人の指定	死亡保険金等の各種受取人として同性パートナーを指定することが可能。
契約管理における性別変更の取扱	契約管理においてお客さまのご要望を踏まえた性別の登録・変更が可能。
ご家族登録制度の登録	ご家族登録制度の登録家族として同性パートナーを登録することが可能。
各手続きで自署が困難な場合の代筆	新契約・支払い等の各手続きで自署が困難な場合は、同性パートナーが代筆可能。
指定代理請求人の指定	指定代理請求人として同性パートナーを指定することが可能。

当社の LGBTQ+に関する取り組みについては、ホームページをご確認ください。

URL : <https://www.daido-life.co.jp/sustainability/promotion/inclusion/>